

令和5年度の大富中

校長 小山 香

例年がない暖冬で、本校の見事な桜の開花も待ち遠しい季節となりました。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下がったことを受け、声を出しての壮行式や東京方面への修学旅行などを4年ぶりに実施することができ、コロナ禍以前の学校生活が戻りつつあります。

本校の一つの特色に外部講師を招いての授業があります。3学期も、1年生はモンゴルの日本人センターとオンラインで繋いだ授業や、20歳で農産物の販路の会社を起業した青年の講話、2年生は産婦人科医を招いての生命の講話、3年生は和菓子職人を招いての和菓子作り講座などを行いました。それらの機会を通して、世界に目を向ける子どもたち、伝統に目を向ける子どもたち、自分に目を向ける子どもたち、未来に目を向ける子どもたちの生き生きとした姿が見られました。経験や体験は子どもたちを大きく成長させます。そういった体験を今年度は多く仕組むことができました。

1年間、本校の教育活動にご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございました。そして、来年度もお力添えの程よろしく申し上げます。

2/27(火)～3/1(金)週時程を1校時45分、給食前5校時に変更して実施してみました。

学力向上の手立てとして、週時程の変更が効果的か試してみました。45分にすることで懸念される年間の総授業時間は、50分の時と比べ若干日数を増やすことで、同等となるよう工夫して年間計画を作成することで対応できます。実施後のアンケートの結果は以下の通りです。変更に向けた後押しとなる結果となりました。

生徒アンケート	①45分間授業を経験してどうでしたか					②給食前5校時までの授業を経験してどうでしたか				
	生徒(%)				教職員(%)	生徒(%)				教職員(%)
3月1日実施 学年	1	2	3	全校		1	2	3	全校	
大変良かった	58	81	52	62	45	25	64	28	39	45
どちらかという良かった	36	23	42	34	55	46	29	56	43	55
どちらかという悪かった	2	0	6	4	0	25	11	16	17	0
大変悪かった(課題あり)	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0

<主な声>アンケート結果「大変良かった」、「どちらかという良かった」を合わせると、生徒が①96%、②82%、教職員が①②100%で、コメントも肯定的な意見(O)が多く、反対意見(X)は少なかったです。生徒の意見を一部掲載しますのでご覧ください。保護者の皆様や教職員の意見も、肯定的なものばかりでした。

また、2/27～3/1の間、生徒の生活の様子から、「この方があっているかも」と感じたところです。

○・帰りが早くなって良い。・家に帰ってから勉強する時間が多くなる。・自由な時間が増えてやりたいことをたくさんできる。・下校時間が早くなり遠い家の人も明るい時間で帰ることができる。・45分だと集中できる。・集中力がアップした。・疲れない。・テンポが良かった。・スポ少があるまでゆっくりできる。・生活が見直された。・そんなに疲れない。・給食の時間が遅れたことで、今までよりたくさんの給食が食べられた。・給食前5校時まで行くと6校時が短く感じる。・お腹がすいて、給食を食べられた。

×・5時間目お腹がすいて、集中できない。・移動時間の10分間が短く感じた。・開始と終了時間が分からなくなる。

△あまり変わらない

能登半島地震の被災した方々に、生徒会が募金活動を行いました。

生徒会執行部が話し合い自主的に活動を始めました。2月5日(月)放送集会で生徒会長が全校生に呼びかけを行い、6日(火)朝、生徒昇降口で募金活動を行いました。生徒のお小遣いから、保護者の皆さんの協力で、地域の方から、そして教職員と連携のもと。生徒会執行部の活動に賛同していただき集まった支援金額は36000円を超えました。生徒たちの気持ちが形として表れ、山形新聞を通して被災者の皆さんへ渡すことができ、生徒の表情には自然に笑顔がこぼれていました。

1年生職業講話

2月8日「(株)ファーマーズ代表」中川史明氏を講師にお迎えし行いました。山形新聞(2月9日)に掲載された記事を本校HPにアップしています。起業するまでの経緯、留学での学びについて、熱く生徒に伝えていただきました。



2月29日 元 JICA 職員白井健道氏を講師にお迎えしました。JICA での経験やモンゴルと教室をネットワークでつなぎ交流する場面もあり、国を越えての質疑応答を交わすことができました。

企業見学も含め、働く方々からは「Think global . Act local」という共通したメッセージをいただきました。ご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。」

授業風景 理科(イカの解剖)・保健体育(バレーボール・卓球・バドミントン)・技術分野(プログラミング)

○家庭科室にて、大きなイカに包丁を入れ、内臓を見ている生徒からは、驚きや気づきの声が交わされていました。中には、小さな魚を見つけ、さらにビックリする生徒も。興味関心をくすぐりつつ、生き物のつくりを学んだ1時間となりました。

○体育館にて、3種目に分かれて、それぞれが生涯スポーツにつながる競技に夢中になって体を動かしていました。受験前の3年生はケガをしないように気をつけながらも白熱したプレーが続いていました。

○技術室にて、(株)THKからゴミ分別のシステムを10台お借りして、プログラミングと制御について学びました。センサーを通じて、スチール缶、アルミ缶、ペットボトルに分ける仕組みです。プログラムしたことが、うまく製品に反映されず苦慮しましたが、ブラックボックスと言われる製品の一部を見ることができました。



PTA 生活指導部学用品リユース事業へのご協力をお願い 生活指導部長 榎 健太郎

地域の皆様には、日頃より大富中学校 PTA 活動に御協力いただき、誠にありがとうございます。今年度 PTA 生活指導部の活動として、学用品リユース事業を行います。そこで、卒業生の保護者の皆様、またはご本人で、ご協力いただける方、ぜひ提供願います。いただいた学用品は、できるだけ安価で必要とされる方に販売し、売り上げを PTA の活動費にしていきたいと考えております。下記①の日程で提供いただき、②で販売と考えました。

なお、提供いただきたい学用品は③といたしました。ご協力のほどよろしく願いいたします。問い合わせは、中学校をお願いいたします。(大富中学校☎47-0409 PTA 担当 教頭 芳賀直樹)

①事前回収:令和6年3月18日(月)~22日(金)祝日は除く

(回収場所:大富中学校昇降口に回収ボックスを設置いたします)

②販売開催日時・場所:令和6年3月24日(日)午前の部10:00~12:00午後の部13:00~15:30・大富公民館

③対象の学用品 男子学生服(夏・冬)・ワイシャツ

女子学生服(夏・冬)・ベスト・ブラウス

運動着・給食着・作業帽等。

◇3月のおもな行事予定 ◇

- 5日(火) あんしんの日
- 7日(木) 公立高校一般入選(学力検査)
- 8日(金) 公立高校一般入選(適性検査)
- 11日(月) 和心会入会式・部活動保護者臨時説明会
- 12日(火) 3年生を送る会
- 13日(水) 修了式・通知表配付
- 14日(木) 第77回卒業証書授与式
- 15日(金) ~年度末休業
- 17日(日) 公立高校合格発表
- 18日(月) 大富小学校卒業式
- 20日(水) 春分の日
- 26日(火) 離任式



大富中 HP の二次元コード

◇4月のおもな行事予定 ◇

- 5日(金) 新任式・始業式・新入生1日入学
- 6日(土) 入学式
- 8日(月) 振替休業日
- 9日(火) 初発指導・交通安全教室
- 10日(水) あんしんの日・生徒会入会式
- 11日(木) 知能検査・身体計測
- 12日(金) 避難訓練・PTA委員会
- 15日(月) NRT(国社数)
- 16日(火) NRT(理英)・全国学調
家庭訪問(~18日)
- 17日(水) 尿検査
- 18日(木) 全国学調(国数理)
- 20日(土) 授業参観・PTA総会・学年総会
- 22日(月) 振替休業日
- 29日(月) 昭和の日